

## 平成 26 年度 第 1 回 学校評議委員会 概要

平成 26 年 7 月 16 日(水) 10:00~11:30

神戸市立桜の宮小学校 会議室

### 1. 出席者

松本 茂伸(桜の宮自治連合協議会会長)	相川 光一(桜の宮ふれあいのまちづくり協議会会長)
吉田ひとみ(桜の宮小学校PTA会長)	平田 勝彦(桜の宮小施設開放・さわやかクラブ会長)
安東 幸江(桜の宮小学校PTA副会長)	田中利恵子(桜の宮小学校PTA副会長)
板垣 章三(桜の宮中学校校長)	堀家 豊 (桜の宮児童館館長)
三海 弘晶(桜の宮小学校校長)	栗本 純也(桜の宮小学校教頭)

【敬称略】

### 2. 次第

- ・はじめの挨拶, 委嘱 (三海校長)
- ・自己紹介
- ・教育目標, 年間行事予定
- ・オープンスクールアンケート結果報告
- ・質疑応答
- ・おわりの挨拶 (三海校長)

### 3. 教育目標について

教育目標である「明るく・強く・よく学ぶ」子どもの実現に向けて、職員研修(道徳教育・人権教育)の充実と地域・保護者との連携を2本柱にして取り組んでいる。また、教育目標については、具体的な姿を明確にし、あらゆる活動の中で実践できるように努めている。

「明るく」… 様々な場面で「あいさつ」できる。(素直な心)

【学校・家庭でのよりよい生活習慣の推進と実践】

「強く」… 思いやりの心をもつ。(他者理解と自立)

【学級・学年集団, 縦割り活動での具体的な活動実践】

「よく学ぶ」… 聞き上手になる。(学習ルールの徹底)

【学習での基礎・基本の定着と家庭学習の総合的・複合的な実践】

### 4. オープンスクールアンケート結果について

昨年同様、アンケートは、オープンスクールに参加した保護者を対象に無記名で行った。8項目(①明るく快活②意欲的・まじめ③よく聞く④進んで話す⑤教師の工夫⑥子どもへのかかわり⑦毅然とした指導⑧学習環境づくり)について4段階評価・記述評価で回答していただいた。

結果については、項目ごとの学年・学校平均値を算出し、記述評価は全文を記載し、学校の意見を付記し学校だよりで発信した。

○回答率は59.3% (昨年54.7%) で昨年を上回った。

○上記項目の評価は、①3.7 ②3.5 ③3.3 ④3.3 ⑤3.6 ⑥3.6 ⑦3.6 ⑧3.4 とどの項目も昨年と同じか0.1~0.2ポイント上回った。

～自由記述部分について、保護者の意見と学校の意見について出席者で読み深めた。～

【アンケート結果の詳細は、ホームページ「学校だより」6月臨時号】

## 5. 質疑応答

- ・昨日の行方不明事件を受けて学校では、どう指導しているか。
  - 夏休み前のしおりで各クラス指導したり、校外児童会で指導したりしている。
- ・本校児童が学年揃って地域福祉センターへ来たが、話がなかなか聞けない状態だった。厳しさを求めたいが…
- ・児童館へは低学年が来ている。反抗はしないが、集合できなかつたり、しゃべり続けたり、指導の難しさを感じている。
  - 去年より落ち着いた状況にある。成長が見られる。
  - 学校・家庭でともに頑張っていきたい。
- ・引き渡し訓練で地区別で引き取るのは、どうか。
  - ミスを少なくするには、今年のように担任がよい。だから引き渡しカードが重要になる。
- ・中学校でもアンケートを全て公表している。小学校のようにコメントは書いていないが、参考にした
- ・記述評価の全文記載で、保護者の様々な思いや考えがわかってよい。
- ・学校は、よく頑張っていると思う。

### 【配布資料】

特色ある学校実現のための具体的プラン		
明るく	強く	よく学ぶ
<p>集団生活における他者と支え合う心を育むプラン</p> <p>①挨拶・言葉づかいの徹底 ・校門指導、学級指導、全体指導（挨拶運動）</p> <p>②清掃指導の徹底 ・月1「きれいきれい週間」</p> <p>③学級集団の活発な運営 ・集団遊び（学級遊び）</p> <p>④兄弟学年との交流 ・さくらっ子まつり ・他学年との交流遊び</p> <p>⑤児童会活動の活発な工夫運営 ・さくらっ子タイムの活用</p> <p>⑥特別支援学級との関わり ・障害を理解し思いやりをもってかかわる心育成</p> <p>⑦家庭との連絡・連携 ・良い事、悪い事も連絡し協力を求める</p>	<p>自尊感情をもち、心身共にすこやかな心と体を育むプラン</p> <p>①朝のよりよい習慣の形成 ・早寝、早起き、朝ごはんの推進</p> <p>②他者を思いやる心 ・気持ちの切り替え・我慢する</p> <p>③集団行動の理解 ・自分勝手な考え・行動に気づき直す ・学級、兄弟学年、他学年の交流</p> <p>④運動体力アップの推進 ・集会での運動（ラジオ体操・縄跳び等） ・体育指導での向上</p> <p>⑤保健衛生や食に関する指導の充実 ・手洗い・うがい・換気の慣行 ・季節による衣服の調整習慣 ・望ましい給食指導（マスク・手洗い・マナー） ・放送による給食時の一言おしゃべり ・お年寄りを思いやる心を育てる</p>	<p>自ら学ぶ姿勢の育成と向上を育むプラン</p> <p>①正しい学習・授業態度の確立 ・チャイムの合図を守る ・教室移動の際の整列、私語なしの徹底 ・座る姿勢の保持 ・忘れ物・ノートの使い方</p> <p>②基礎基本の学力の定着 ・各教科でのコミュニケーション力の育成（聞く・話す・読む・書く） ・朝学習のよりよい充実（計算・音読・読書） 集会での発表・朝の会、終わりの会でのスピーチ ・家庭学習の習慣化の充実 ・よみときブック・算数ダッシュの活用 ・夏休み（休み時間・放課後）の補修学習指導</p> <p>③職員研修での取り組み ・基礎基本の定着をはかるための取り組み</p>